

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成 30 年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 平成35年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数 (日)	244	130	53.3%	
	延べ利用者数 (人)	2,750	1,049	38.1%	
	自主事業	実施回数 (回)	421	156	37.1%
		利用者数 (人)	3,145	1,305	41.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,735,000	6,867,500	50.0%
		利用料金収入 (円)	2,337,500	897,698	38.4%
		自主事業収入 (円)	3,006,600	864,160	28.7%
	収入計 (円)		19,079,100	8,629,358	45.2%
	支出	人件費 (円)	9,941,000	4,384,231	44.1%
		維持管理経費 (円)	6,864,000	2,344,308	34.2%
		自主事業関係経費 (円)	1,693,070	569,142	33.6%
		その他の支出 (円)	0	0	0.0%
	支出計 (円)		18,498,070	7,297,681	39.5%
	収支 (収入－支出) (円)		581,030	1,331,677	229.2%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は、計画どおり開館しています。 利用者数については、五日市センターが介護の施設とされていることや介護保険への移行に伴い、減少傾向ですが、今後、新規利用者の確保のための広報活動に力をいれていきます。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業では、利用者の自立支援に向けた取組を推進するとともに、趣味活動やボランティアの拡充に力を入れています。 自主事業では、講座の種類は増えていますが、実施回数、受講数は減少気味です。</p>	<p>【収支状況について】 通所事業及び自主事業ともに、収支状況が計画を下回っていますので、今後、利用者数の増加を図り、収支状況の改善に努めます。</p>
--	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は、計画どおり開館しており評価します。 利用者数については、通所事業及び自主事業ともに、計画を下回っていますので、引き続き、新規利用者を確保するため、広報活動に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業では、利用者の自立支援に向けた取組の推進、また、趣味活動やボランティアの拡充が図れており評価します。 自主事業は、講座の種類が増えているため評価しますが、実施回数、受講数が計画を下回っていますので、改善が必要です。</p>	<p>【収支状況について】 通所事業及び自主事業ともに、収支状況が計画を下回っていますので改善が必要です。今後も、引き続き、広報活動に努め、利用者数の増加を図り、収支状況の改善に努めてください。</p>
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>通所事業では利用者の高齢化により介護保険の移行がみられ減少気味ですが、意見箱の設置やアンケートの実施から意見や要望を把握し、利用者の満足度を高めるようサービスの向上に努力します。新規利用者の確保の為、積極的に自治会や送迎区域内に広報活動を実施していきます。</p> <p>自主事業においては、実施回数、利用者数が減少傾向にあります。その為、地域性を考え、新規講座、新大型企画の開催に取り組みます。今年度から、大型企画の麻雀大会を実施し、大好評でしたので、今後も継続して行い、市民の皆様に満足していただけるセンターを目指します。</p> <p>サービス向上の為、職員間のミーティングも積極的に実施しています。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>通所事業は、利用者数が計画を下回っていますので、今後も引き続き、利用者のニーズを把握し、利用者の満足度が高いサービスの提供に努めるとともに、新規利用者の確保のため、積極的に広報活動を実施してください。</p> <p>自主事業においては、実施回数及び利用者数が計画を下回っていますので、今後は、新規講座や大型企画の開催に取り組むなど、実施回数及び利用者数が増加するように、引き続き、努力してください。</p> <p>職員間のミーティングは、サービスの向上など様々な場面で有効ですので、今後も積極的に実施してください。</p>